〔運営交付金〕

様式第９号（第５条関係）

令和　8　年　3　月　31　日

笠岡市長　殿

所　在　地　笠岡市白石島2364-2
協議会名　白石・島づくり委員会
協議会長名　会長　樋口　栄吉

令和　7　年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）
変更申請書（兼）実績報告書

令和　7　年　12　月　1　日付け笠岡市指令まち第　155　号で交付決定を受けた交付金について，次のとおり交付額の変更を申請します。併せて，次のとおり活動が完了したので，笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第５条の規定により関係書類を添えて報告します。

記

１　変更交付申請額　　1,089,047　円
（交付金決算額）

〔内訳〕　（単位：円）

交付決定額（Ⅰ）	変更交付申請額（Ⅱ） （交付金決算額）	返還額 （Ⅰ）－（Ⅱ）
1,090,000	1,089,047	953

２　交付金が減額変更になった理由

経費削減に努めたため

【添付書類】
（１）笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書（様式第１０号）
（２）笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書（様式第１１号）
（３）支払書類（レシート等）の原本
（４）事業の実施状況がわかる写真及び成果品
（５）その他参考となる書類

様式第１０号（第５条関係）

令和　7　年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書

協議会名　白石・島づくり委員会

実施期間	令和　7　年4月1日　から　令和　8　年3月31日　まで

会議の開催結果	会議の種類	開催結果
	総会 ※または総会に準ずるもの	開催時期：　5　月，　開催形式：　対面
	その他会議	開催回数：　11　回　　会議の種類：　定例会議

活動費の活動結果	活動名		活動実施による成果及び課題	具体的な活動内容
	島内情報発信活動	成果	令和8年3月に第368号発行。毎月発行を継続して行う事ができた。公式LINEや島内掲示板なども合わせて行い年齢層や土地柄にあわせた情報発信に努めた。	島内外への情報発信の為、月に一回発行の「ふるさと新聞」の作成・配布を行う ①発行回数 毎月発行　合計12回 ②内容 予算報告1回　活動報告12回　決算報告1回 ③配布方法 市政だよりと一緒に全戸配布 ④ホームページへの掲載 無し ⑤その他の広報活動 白石島公式LINEや島内掲示板など年齢層や土地柄にあわせた情報発信を行う
		課題	島内新聞により活動の広報を積極的に行い島民の活動への周知や参加を促したい。引き続き紙ベースの広報・LINEでの広報・掲示板などでの広報など年齢層や土地柄に沿った広報の方法の模索が必要	
	島内環境整備活動	成果	継続して島内の環境維持を行う事ができた。	高齢化に伴う参加人数の減少の中、大溝の清掃フェリー乗り場・海浜清掃を行い島内の環境維持に努めた。
		課題	参加者の高齢化も進んでいるため、機械の導入や事故対策などを継続して行って行きたい。	
		成果		
		課題		
		成果		
		課題		

※　会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は，適宜変更して使用すること。

	活動名		活動実施による成果及び課題	具体的な活動内容
活動費の活動結果		成果		
		課題		
		成果		
		課題		
		成果		
		課題		
	行政間連携事業 空き家事業	成果	白石島全島民アンケートの内容から空き家問題に着目し、島内の空き家MAPの作成ワークショップから空き家部会の立ち上げと段階を踏んで活動している。2件の空き家をモデルとし陸地部の学校や組織と交流を行いながら空き家の再生を行った	みんなの集落研究所さんを始め島外の方の協力を得ながら、笠岡市と白石島の住民と協働で活動し法人化を目指して活動を行っている。空き家情報を早く掴み管理委託など持ち主や関係機関との信頼関係の構築を目指す
		課題	お試し住宅の整備は家主さんの理解や関係高校生の協働で進んでいるが、エコキュートなど高額ハードの整備で苦慮している。空き家の数が多く、傷みの進んだ物件も多く空き家になる前からの対処の必要を感じている	
	行政間連携事業 防災事業	成果	備蓄庫やヘリポートの維持管理と地区の連絡員や要支援者の名簿の更新、個別避難計画の策定について会議を行った。	備蓄庫やヘリポートの草刈り清掃を行いいざという時に備えた。地区の連絡員や自主防災組織・消防団と会議を重ね名簿の更新や問題点の洗い出しを行った
		課題	高齢化が進む中で名簿の更新が課題として上り、個別避難計画とあわせて現状にそくした計画作成を目指す	

※　会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は，適宜変更して使用すること。

様式第１１号（第５条関係）

令和　7　年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書

協議会名　白石・島づくり委員会

【収入の部】　（単位：円）

費　目	予算額	決算額	差引	摘　要
市交付金(①＋②)	（Ⅰ） 1,090,000	1,090,000	0	
①市交付金	1,000,000	1,000,000	0	
②市交付金加算枠	90,000	90,000	0	
広報活動	50,000	50,000	0	広報発行数：年　12　回 交付金の種類：　運営　交付金
まちづくり計画策定		0	0	**策定期間**: 交付金の種類：　交付金
行政間連携事業	40,000	40,000	0	空き家事業　防災事業
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
			0	
計	1,090,000	1,090,000	0	

【支出の部】　（単位：円）

費　目	予算額	決算額	差引	摘　要
人件費	800,000	799,200	800	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
賃借料		0	0	〃
光熱水費	35,000	23,086	11,914	〃
運営費	25,000	75,822	△ 50,822	
消耗品費	0	35,816	△ 35,816	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
食糧費		15,840	△ 15,840	〃
印刷製本費		2,000	△ 2,000	〃
修繕料		0	0	〃
通信運搬費	18,000	22,166	△ 4,166	〃
手数料		0	0	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
旅費	7,000	0	7,000	〃
		0	0	〃
活動費	230,000	190,939	39,061	
島内情報発信活動	90,000	86,845	3,155	別紙「【活動費】積算資料①」のとおり
島内環境整備活動	74,000	37,700	36,300	別紙「【活動費】積算資料②」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料③」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料④」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料⑤」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料⑥」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料⑦」のとおり
行政間連携事業	66,000	66,394	△ 394	
空き家事業	46,000	44,124	1,876	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑩」のとおり
防災事業	20,000	22,270	△ 2,270	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑪」のとおり
			0	
			0	
計	1,090,000	1,089,047	953	決算額のうち市交付金分 （Ⅱ）　1,089,047

市交付金の返還額

（Ⅰ）－（Ⅱ）　**953　円**

※　収入及び支出の区分欄は，適宜変更して使用すること。

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　運営交付金

活動名　　運営費

費目　　人件費

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	7	4	30	スタッフ	会長人件費４月	29,520	29,520
2	7	4	30	スタッフ	事務局人件費４月	37,080	66,600
3	7	5	31	スタッフ	会長人件費５月	29,520	96,120
4	7	5	31	スタッフ	事務局人件費５月	37,080	133,200
5	7	6	30	スタッフ	会長人件費６月	29,520	162,720
6	7	6	30	スタッフ	事務局人件費６月	37,080	199,800
7	7	7	31	スタッフ	会長人件費７月	29,520	229,320
8	7	7	31	スタッフ	事務局人件費７月	37,080	266,400
9	7	8	31	スタッフ	会長人件費８月	29,520	295,920
10	7	8	31	スタッフ	事務局人件費８月	37,080	333,000
11	7	9	30	スタッフ	会長人件費９月	29,520	362,520
12	7	9	30	スタッフ	事務局人件費９月	37,080	399,600
13	7	10	31	スタッフ	会長人件費１０月	29,520	429,120
14	7	10	31	スタッフ	事務局人件費１０月	37,080	466,200
15	7	11	30	スタッフ	会長人件費１１月	29,520	495,720
16	7	11	30	スタッフ	事務局人件費１１月	37,080	532,800
17	7	12	31	スタッフ	会長人件費１２月	29,520	562,320
18	7	12	31	スタッフ	事務局人件費１２月	37,080	599,400
19	8	1	31	スタッフ	会長人件費１月	29,520	628,920
20	8	1	13	スタッフ	事務局人件費１月	37,080	666,000
21	8	2	28	スタッフ	会長人件費２月	29,520	695,520
22	8	2	28	スタッフ	事務局人件費２月	37,080	732,600
23	8	3	31	スタッフ	会長人件費３月	29,520	762,120
24	8	3	31	スタッフ	事務局人件費３月	37,080	799,200
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.１　小　計	799,200	

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　運営交付金

活動名　　運営費

費目　　光熱水費

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	8	3	31	白石島老人クラブ	ふれあいの家電気水道代	23,086	23,086
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	23,086	

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　運営交付金

活動名　　運営費

費目　　需用費　　消耗品費

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	7	6	14	ユーホー笠岡店	コピー用紙	426	426
2	7	6	14	エディオン笠岡店	プリンタインク	7,460	7,886
3	7	9	25	コーナン笠岡店	笠岡市ゴミ袋	700	8,586
4	8	3	31	ホリディ	コピー用紙	2,629	11,215
5	8	3	31	エディオン笠岡店	USBメモリ・充電コード・マウス	8,060	19,275
6	8	3	31	エディオン笠岡店	プリンタインク	13,670	32,945
7	8	3	31	ユーホー笠岡店	コピー用紙	2,871	35,816
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	35,816	

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　運営交付金

活動名　　運営費

費目　　需用費　　食糧費

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	8	1	18	白石島回漕店	ペットボトルお茶代60本	9,900	9,900
2	8	3	22	白石島回漕店	ペットボトルお茶代36本	5,940	15,840
3							15,840
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	15,840	

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　運営交付金

活動名　　運営費

費目　　需用費　　印刷製本費

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	8	3	31	白石島廻漕店	コピー代	2,000	2,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	2,000	

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　運営交付金

活動名　　運営費

費目　　役務費　　通信運搬費

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	7	4	30	DOCOMO	事務局携帯通信料	2,852	2,852
2	7	6	30	DOCOMO	事務局携帯通信料	2,852	5,704
3	7	9	1	DOCOMO	事務局携帯通信料	2,853	8,557
4	8	10	31	DOCOMO	事務局携帯通信料	2,854	11,411
5	8	1	5	DOCOMO	事務局携帯通信料	2,854	14,265
6	8	3	2	DOCOMO	事務局携帯通信料	7,901	22,166
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	22,166	

活動名　島内情報発信活動

事業費計　86,845　円

報償費

内　容	金　額	積　算
記入例）講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内　容	金　額	積　算
記入例）アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇔笠岡駅　1,540円×10回＝15,400円
計	0	

需用費

内　容	金　額	積　算
記入例）飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
新聞印刷輪転機トナー	16,500	輪転機トナー1箱16500円
新聞印刷両面用用紙	4,345	A3サイズ両面用紙1箱4345円

計	20,845	

役務費

内　容	金　額	積　算
記入例）ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回＝5,040円
計	0	

使用料及び賃借料

内　容	金　額	積　算
記入例）集会所使用料	5,000	500円×10回＝5,000円
白石島公式LINE使用料	33,000	上半期分1月5500円×6ヶ月＝33000円
白石島公式LINE使用料	33,000	下半期分1月5500円×6ヶ月＝33000円
計	66,000	

備品購入費

内　容	金　額	積　算
記入例）動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

※欄が足りない場合はまちづくり課へ連絡ください。

活動名　島内環境整備活動

事業費計　37,700　円

報償費

内　容	金　額	積　算
記入例）講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内　容	金　額	積　算
記入例）アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇔笠岡駅　1,540円×10回＝15,400円
計	0	

需用費

内　容	金　額	積　算
記入例）飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
溝清掃ガソリン代	5,220	清掃作業用ガソリン代1ℓ174円×30ℓ＝5220円
溝清掃お茶代	2,800	清掃作業時のお茶代1本140円×20＝2800円
溝清掃ガソリン代	3,480	清掃作業用ガソリン代1ℓ174円×20ℓ＝3480円
溝清掃お茶代	13,200	清掃作業時のお茶代1本165円×80＝13200円

計	24,700	

役務費

内　容	金　額	積　算
記入例）ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回＝5,040円
計	0	

使用料及び賃借料

内　容	金　額	積　算
記入例）集会所使用料	5,000	500円×10回＝5,000円
溝清掃ユンボ使用料	6,000	一日運転手込み6000円×1回＝6000円
海浜清掃トラック使用料	5,000	一日運転手込み1000円×5回＝5000円
	2,000	一日運転手込み1000円×2回＝2000円
計	13,000	

備品購入費

内　容	金　額	積　算
記入例）動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

※欄が足りない場合はまちづくり課へ連絡ください。

活動名　空き家事業　（行政間連携事業加算対象）

事業費計　44,124　円

報償費

内　容	金　額	積　算
記入例）講師謝礼	50,000	10,000円×5回
講師謝礼	27,500	空き家ワークショップ時の謝礼として
計	27,500	

旅費

内　容	金　額	積　算
記入例）アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇔笠岡駅　1,540円×10回＝15,400円
計	0	

需用費

内　容	金　額	積　算
記入例）飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
ワークショップ材料費	654	食器棚シート327円×2＝654円
ワークショップ材料費	12,063	クッションフロア１M2398円×1.6＝3836円　障子1628円×4＝6521　両面テープ547円×2＝1094円他
ワークショップ材料費	3,907	障子1628円×1＝1628円　背抜1408円×1＝1408　アク止め１個＝217円　食器棚シート１枚＝327円　ペイントブラシ327円

計	16,624	

役務費

内　容	金　額	積　算
記入例）ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回＝5,040円
計	0	

使用料及び賃借料

内　容	金　額	積　算
記入例）集会所使用料	5,000	500円×10回＝5,000円
計	0	

備品購入費

内　容	金　額	積　算
記入例）動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

※欄が足りない場合はまちづくり課へ連絡ください。

活動名　防災事業　（行政間連携事業加算対象）

事業費計　22,270　円

報償費

内　容	金　額	積　算
記入例）講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内　容	金　額	積　算
記入例）アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇔笠岡駅　1,540円×10回＝15,400円
計	0	

需用費

内　容	金　額	積　算
記入例）飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
備蓄庫草刈りガソリン代	3,380	清掃作業用ガソリン代1ℓ169円×20ℓ＝3380円
備蓄庫ヘリポート草刈りガソリン代	3,380	清掃作業用ガソリン代1ℓ169円×20ℓ＝3380円
備蓄庫清掃お茶代	11,550	清掃作業時のお茶代1本165円×70＝11,550円
防災会議お茶代	3,960	防災会議時のお茶代1本165円×24＝3960円

計	22,270	

役務費

内　容	金　額	積　算
記入例）ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回＝5,040円
計	0	

使用料及び賃借料

内　容	金　額	積　算
記入例）集会所使用料	5,000	500円×10回＝5,000円
計	0	

備品購入費

内　容	金　額	積　算
記入例）動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

※欄が足りない場合はまちづくり課へ連絡ください。

自己評価シート

（ 令和　7　年度 ）　　No. 1

協議会名	白石・島づくり委員会
活動名	島内情報発信活動

活動目的	島内外への情報発信を行う事により協働のまちづくり活動への周知を行う
活動内容	島内新聞発行回数　毎月初1回計12回 内容　予算・活動計画報告について1回　　活動報告・定例会議内容周知について10回　　決算について1回 配布方法　市政だよりと一緒に全戸配布 その他　公式LINE等を活用しての情報発信なども計画していく

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	4
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 （活動の経費・理由・内容など）	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 （広報手段・日程調整など）	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 （男女共同参画の推進，地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど）	2
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	2
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	2
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について
4：よくできた　3：まあまあできた　2：あまりできなかった　1：全くできなかった

活動の成果	現状と課題
令和8年3月に第368号発行。毎月発行を継続して行う事ができた。公式LINEや島内掲示板なども合わせて行い年齢層や土地柄にあわせた情報発信に努めた。	島内新聞により活動の広報を積極的に行い島民の活動への周知や参加を促したい。引き続き紙ベースの広報・LINEでの広報・掲示板などでの広報など年齢層や土地柄に沿った広報の方法の模索が必要

今後の活動の方向性・改善策

令和6年度は白石島の唯一の商店の閉店やフェリーの減便など大きな生活スタイルの変化があった。
様々な方法で情報発信を行うが高齢化・人口減少により島内の様々な活動・行事への参加人数の減少が顕著になってきていると感じている。学校の廃校などをきっかけに若い層も話し合いに参加してくれるようになったのは大きな成果。引き続き持続可能な体制づくりを目指して活動していく為に様々な情報発信を模索していきたい。

自己評価シート

（ 令和　7　年度 ）　　No. 2

協議会名	白石・島づくり委員会
活動名	島内環境整備活動

活動目的	島内の必要箇所をピックアップしボランティアを募り環境整備を行い使用可能な状態の維持を目指す
活動内容	ボランティアを募り島内の必要箇所の清掃・整備を実施する

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	4
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 （活動の経費・理由・内容など）	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 （広報手段・日程調整など）	4
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 （男女共同参画の推進，地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど）	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について
4：よくできた　3：まあまあできた　2：あまりできなかった　1：全くできなかった

活動の成果	現状と課題
継続して島内の環境維持を行う事ができた。	参加者の高齢化も進んでいるため、機械の導入や事故対策などを継続して行って行きたい。

今後の活動の方向性・改善策

高齢化・人口減少により島内の様々な活動・行事への参加人数の減少が顕著になってきていると感じている。溝清掃など従来通りの島全体でボランティアを募るやり方から会議を重ね地域ごとに区分けをして小さい単位で開催するなど方法を変更して数年経つが、それも持続が困難になってきている。引き続き持続可能な体制づくりを目指す。学校の廃校などをきっかけに若い層も話し合いに参加してくれるようになったのは大きな成果。

自己評価シート（行政間連携事業）

（ 令和　7　年度 ）　　No. 8

協議会名	白石・島づくり委員会
活動名	空き家事業

活動目的	白石島の未来計画策定事業でピックアップされた空き家について部会を作り持続可能な体制作りを目指す
活動内容	昨年度までの未来計画策定活動でまとまった意見を基に島外の有識者と共に白石島でできる体制づくりを行うと共に他地域の先進事例の視察などの情報収集を行う

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	4
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 （活動の経費・理由・内容など）	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 （広報手段・日程調整など）	4
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 （男女共同参画の推進，地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど）	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	4

※評価点について
4：よくできた　3：まあまあできた　2：あまりできなかった　1：全くできなかった

活動の成果	現状と課題
白石島全島民アンケートの内容から空き家問題に着目し、島内の空き家MAPの作成ワークショップから空き家部会の立ち上げと段階を踏んで活動している。2件の空き家をモデルとし陸地部の学校や組織と交流を行いながら空き家の再生を行った	お試し住宅の整備は家主さんの理解や関係高校生の協働で進んでいるが、エコキュートなど高額ハードの整備で苦慮している。空き家の数が多く、傷みの進んだ物件も多く空き家になる前からの対処の必要を感じている

今後の活動の方向性・改善策

空き家部会を作り核となる事で島外の有識者や島外の学校などと白石島の住民が協働で交流をしながら活動する事ができた。空き家MAPの作成などから段階を踏んで空き家の再生に着手するところまできているが、整備には資金が必要となってくるためそこに苦慮している。引き続き会議を重ね持続可能な体制づくりと共に空き家の活用が可能な組織作りを目指す。

自己評価シート（行政間連携事業）

（ 令和　7　年度 ）　　No. 9

協議会名	白石・島づくり委員会
活動名	防災事業

活動目的	白石島の未来計画策定事業でピックアップされた防災について消防団・自主防災組織とともに持続可能な体制作りを目指す
活動内容	ボランティアを募り島内の備蓄庫周辺や避難道路の必要箇所の清掃・整備を実施する

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 （活動の経費・理由・内容など）	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 （広報手段・日程調整など）	4
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 （男女共同参画の推進，地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど）	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	2
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	4

※評価点について
4：よくできた　3：まあまあできた　2：あまりできなかった　1：全くできなかった

活動の成果	現状と課題
備蓄庫やヘリポートの維持管理と地区の連絡員や要支援者の名簿の更新、個別避難計画の策定について会議を行った。	高齢化が進む中で名簿の更新が課題として上り、個別避難計画とあわせて現状にそくした計画作成を目指す

今後の活動の方向性・改善策

島内のヘリポートや備蓄庫などいざという時に利用できるように点検と草刈り整備活動を継続できた。自主防災組織を中心に要支援者名簿の更新と個別支援計画の策定に着手している。過疎・高齢化の進む白石島内で現状にそくした実施可能な避難計画作成など課題解決に向けて話し合いと島民の防災意識の向上を目指す。